



認知症カフェ なごみ

発行
認知症カフェ実行委員会

認知症カフェなごみ開催

十月四日(金)十三時
三十分から西一会館で認
知症カフェなごみを開催
し、参加者は34名、家
族の方も3組来られてい
ました。

●オーブンニングは司会の
声に合わせて手指を使っ
ての脳活教室。担当者の
掛け声に合わせて指を折
り、数を数えて、脳活を
行いました。

手芸コーナー

(一) 臨床美術コーナー
臨床美術士の半田育子
氏の指導のもと、今回は
紐を使ったアートとし
た。

糊の付いた発泡スチ
ロールの板に、紐を使っ
て丸や、三角等、様々な
形状にデザインし、その
上にアルミホイルを置
き、押さえつけると紐の
処が浮き上がり、底のア
ルミの上に、好みのクレ
ヨンで塗ります。
板から出たアルミホイ
ルは裏側に折りたたみ糊

で固定します。
完成したアートを好み
の色の台紙に貼り付け
て完成です。一度、作成
した経験を生かし、2作
品目に挑戦する人が大勢
いました。

(二) 手芸コーナー
今回は「折り紙で傘作
り」でした。少し大きめ
の折り紙で色を変えて7
個、同じ形状に折り込
み、組み立てて、糊で固
定し傘になりました。少
し小さめの傘を作って、
傘の内側に入れて、傘の
センターに丸くて細い竹

箸を差し込み、尖った先
端をビーズで固定し、傘
になりました。傘の上に
星のように輝く銀紙を付
けていました。



お遊びコーナー

(三) 麻雀コーナー
麻雀を良く知っている人が参加しているとき、このコーナーが開設されます。

初心者だった方も回を重ねるごとに様になってきたようです。

(四) シグソーパズルゲームコーナー

今回、初登場でした。

円盤に描いた絵が様々な形状に切断していて、はじめの絵の内容が分からないようにバラバラにして、元の絵になるように組み立てます。

(五) 恒例の半田先生による作品講評。

皆さんは個性的な色使いと立体的な描写をされていたので先生からお褒めの言葉を頂いています。

●最後に「里の秋」「見上げてごらん夜の星を」を元氣よく合唱して終了しました。

●十一月の「認知症力フェなごみ」

開催日 十一月一日
(金) 十三時三十分から『西一会館』にて開催します。
多数のご参加をお待ちしています。

《認知症力フェなごみは祭りを除き、毎月第一金曜日に開催しています》
会場までは草津駅東口から豆バスが出ています
(十三時三十分発、十三時三十三分着)。なお往復利用の場合、帰りは半額になりますので運転手さんに申し出てください
(半額利用券を発行してください)

